

今号の主な内容

平成25年度の事業計画・目標が決定しました	1, 2
ゆふいん財団掲示板	2
平成25年度 市民実践活動への助成・顕彰事業を募集します!	
INFOMATION	3
平成24年度事業収支決算報告	
ゆふいんtopic	4
第16回 ゆふいん文化・記録映画祭	

[発行日] 2013年6月6日
[発行] 公益財団法人人材育成ゆふいん財団
[発行人] 溝口薫平
[編集責任者] 霜野圭一
[編集] 人材育成ゆふいん財団企画委員会

住所/湯布院町川上2863
TEL/85-4748 FAX/85-4759
E-mail : info@yufuin-zaidan.jp
H.P : http://www.yufuin-zaidan.jp

平成25年度の事業計画・目標が決定しました!

平成25年度目標

幅広く財団の活動をアピールし、その良さをより多くの人に知ってもらう

公益目的事業1：市民の0歳から100歳までの学びを奨励、援助する事業

(1) 国際交流事業

<事業目標>

「子どもたちの国際的な視野を広げていくために、
交流の機会を増やし、相互交流の関係をより深いものにしていく」

- ・使節団員の育成及び事業のPTA等への広報活動、相互交流についての普及活動
(高校生の交流人材の確保や保護者への理解を深める)
- ・子どもだけでなく、大人もIT・ネットなど、また顔を合わせながら交流するような機会づくり。
- ・学校や大学、学生ボランティアとの連携。



第11回ふれあい交流子ども使節団 水原市青少年育成財団との交流

(2) ふれあい学習事業

<事業目標>

「学習の機会をより多くつくり、
多くの参加者にその良さを知ってもらう」

- ・由布市青少年健全育成市民会議や環境課、公民館活動との連携を図り、協力体制を強化して幅広い学習を提供する。
- ・自主財源を確保した事業運営をする。



大分川河川環境学習会

(3) 人材育成活性化のための調査・研究事業

<事業目標>

「緊急雇用育成事業の成果と経験を
次なるチャンスにつなげていく」

- ・緊急雇用育成事業により生み出された商品の有効活用、管理運営。
- ・緊急雇用施策の受入の検討。
- ・若年層起業家のフォローアップ。



森からのおくりもの(箸置き)の製作

公益目的事業2 市民の実践活動の促進を援助する事業

(1) 市民実践活動への人的支援事業

<事業目標>

「人的支援の成果を記録し、実績を積み上げていく」

- ・支援活動を資料として取りまとめストックし、PRにつなげる。
- ・若年層市民団体の育成サポートの検討。



由布院小学校の総合学習授業の様子

(2) 市民実践活動への情報・ネットワーク支援事業

<事業目標>

「情報・ネットワークの充実・強化を図っていく」

- ・財団ニュース・ホームページの充実と情報量の拡大、より親しみを持って見てもらえるような実験的な試みの展開。
- ・名人・達人の人材バンクの構築、人に関するコトの情報収集。



助成事業「カプラRで遊ぼう」ワークショップ「塚原郷土史」

(3) 市民実践活動への助成・顕彰事業

<事業目標>

「市民活動の現状をふまえた、助成・顕彰事業の見直しを図っていく」

- ・助成・顕彰事業の採択団体の報告の機会づくり。
- ・市民活動の現状把握と現状に即した助成顕彰制度の見直し。

ホームページで情報を公開しています！ **カチッ!** **検索** **ゆふいん財団**

INFORMATION

人材育成ゆふいん財団 掲示板

平成25年度 市民実践活動への助成・顕彰事業を募集します！

1. 市民実践活動への助成事業

助成金交付の 上限額と用途

- ・年間の一団体あたり、助成額：30万円を上限額とします。
- ・年間の助成額総額を30万円とします。
- ・支出科目の直接経費に対して、助成金の交付を行います。

(1) 人づくり部門

- ・次の世代へ向けて個性ある、有能な人材を輩出する環境を創出するために、湯布院地域での活動の活性化を図り、ひいてはゆふいん財団の目指す人材育成に寄与する取り組みに対して助成金を交付します。

【対象】

- ・ゆふいん財団の目指す人材育成に寄与する取り組みを行う団体・グループ・個人に限ります。

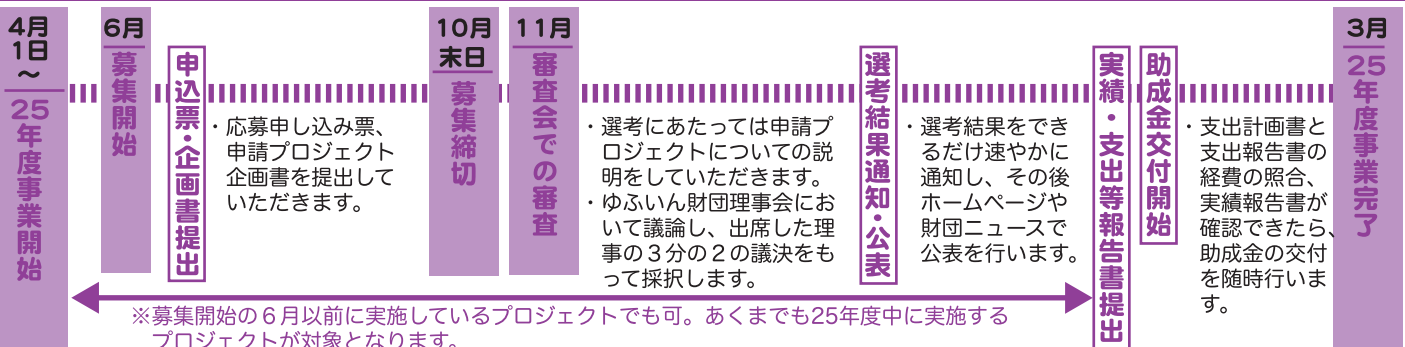
(2) 文化活動部門

- ・湯布院地域で行う文化活動について未来に残そうとする取り組みに対して助成金を交付します。

【対象】

- ・湯布院地域で文化活動を行う団体・グループ・個人に限ります。

～募集/申請から助成金交付までの流れ～



2. 市民実践活動への顕彰事業

- ・人づくり部門、文化活動部門において、湯布院地域で大きな実績と功績を残した団体・個人を顕彰します。
- ・自薦、他薦を問わず、推薦者2名により推薦された団体・グループ・個人に対して、ゆふいん財団理事会において議論します。

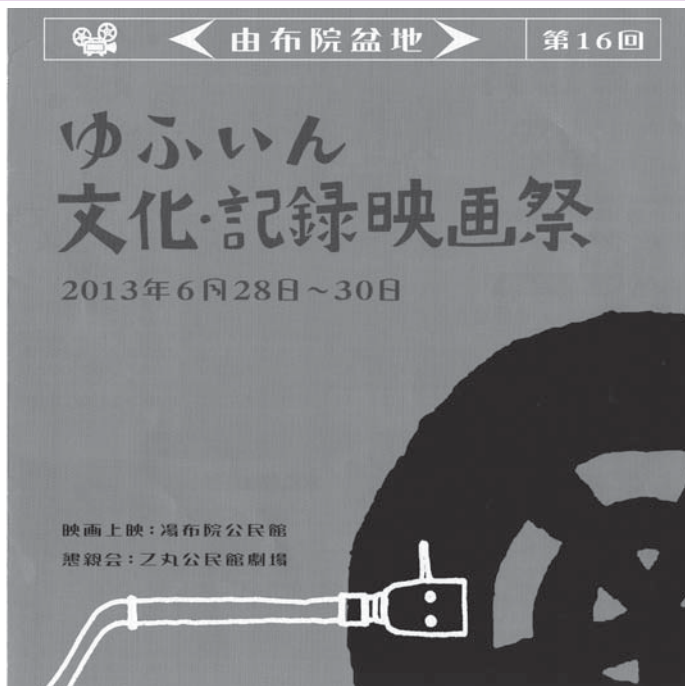
INFORMATION ー平成24年度事業収支決算報告ー

事業収支決算の取りまとめが行われました。平成24年度は緊急雇用里山広葉樹有効活用促進事業の受託に伴い、総額5,232,566円規模の事業を実施してきました。事業関連収入や管理費（922,600円）等による事業収益がありましたが、財団の運営においては財産の振替を

行いました。今後も財産の運用や事業推進を工夫し、事業内容を充実させて「賛助会木綿の会」の方々やご寄付をいただいた方々の賛同が得られるような取り組みに精進していきたいと思っております。質問・ご要望等がございましたら、財団事務局までお問い合わせください。

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科目		予算額	決算額	差額	備考
1 事業活動収支の部					
1) 事業活動収入					
①基本財産運用益		365,500	254,889	△110,611	H23年度預託金の利息収入
②賛助会・会費収入		800,000	79,000	△721,000	団体会員4口、個人会員39口
③事業収益		120,000	120,000	0	H24年度広告支援
④受取補助金等		0	1,000,000	1,000,000	由布市・YUFU交流推進事業等
⑤受取負担金		180,000	247,000	67,000	
	国際交流事業	180,000	199,000	19,000	参加費¥15,000×11名、歓迎会など
	ふれあい学習事業	0	12,000	12,000	参加費¥500円×24名
	その他負担金	0	36,000	36,000	新年会・企画委員会負担金
⑥受取寄附金		500,000	544,000	44,000	平成23年度、24年度一般寄附金
	一般寄附金	500,000	544,000	44,000	受取分を充当
⑦雑収益		2,000	13,259	11,259	受取利息、還付金等
事業活動収入計 (A)		1,967,500	2,258,148	290,648	
2) 事業活動支出					
①事業費支出					
	会議費	200,000	625,072	425,072	国際交流事業関連交流費など
	旅費交通費	42,000	241,496	199,496	国際交流事業関連交流費など
	通信運搬費	400,000	269,088	△130,912	
	消耗品費	190,000	294,992	104,992	
	修繕費	0	0	0	修繕費の予定も実績もなし
	印刷製本費	850,000	420,440	△429,560	財団ニュース、印刷費への助成
	光熱水料費	0	0	0	
	賃借費	200,000	200,320	320	事務局家賃・交流室使用料
	保険料	12,000	27,540	15,540	海外旅行保険・イベント保険
	諸謝金	65,000	289,000	224,000	面接官、講師、水原交流対応、税理士謝金等
	租税公課	0	10,000	10,000	収入印紙代
	支払助成金	300,000	0	△300,000	印刷費、講師謝金など直接経費として支出
	支払寄附金	0	0	0	
	委託費	1,300,000	1,012,000	△288,000	交流使節団・水原交流の旅行管理業務委託、顕彰事業の録音委託費
	雑費	60,000	20,860	△39,140	
②管理費支出					
	役員報酬	0	0	0	
	給料手当	2,500,000	2,500,000	0	事務局
	臨時雇賃金	350,000	297,000	△53,000	事務局残業費
	福利厚生費	390,000	404,996	14,996	社会保険3月、10月支払い増
事業活動支出計 (B)		6,859,000	6,612,804	△246,196	
2. 基金振替の部					
基金振替収入	特別寄附金振替	4,000,000	3,000,000	△1,000,000	理事会による議決による振替
当期収支差額	(A-B)	△4,891,500	△4,354,656	△536,844	
前期繰越収支差額	(C)	1,367,038	1,367,038	0	
繰越収支差額	(A-B+C)	△3,524,462	△2,987,618	△536,844	繰越収支差額に対して振替



◆入場料◆

1プログラム券 (前売)500円 (当日)700円
(小・中学生 500円※当日のみ)

フリーパス券 (全プログラムに有効) 3,500円

※チケットのご購入は、事務局へお申し込み下さい。電話・FAX・メールでお申し込みいただきましたら、当日会場にてお引き渡し致します。(お問合せ:「ゆふいん文化・記録映画祭/松川賞」実行委員会事務局 TEL&FAX 0977-84-4424)

※また、由布院観光総合事務所、JR由布院駅構内観光案内所でも販売しています。

◆ご案内◆

- ・プログラムBは、無料上映です。
- ・プログラムDの上映時間が、受賞作品の時間により変更する場合があります。
- ・上映会場(湯布院公民館)の駐車場はご利用できません。お近くの私営有料駐車場をご利用ください。

6/29 (土)		6/30 (日)	
B 10:00~10:50 『石炭奇想曲 夕張、東京、そしてベトナム』		G 10:00~12:00 【記録映画の 保存と活用を考える】	
		ゲストトーク とちぎ あきら (東京都国立近代美術館フィルムセンター)	
C 11:00~12:40 『水になった村』		昼食休けい	
	昼食休けい	H 12:30~13:50 『こまどり姉妹が やって来る ヤア!ヤア!ヤア!』	
D 13:10~15:15 表彰 「第6回松川賞」 受賞作品 『ホッパーレース ~ウンカとイネと人間と~』 『桃と小桃とこもも丸』		休けい	
	休けい	I 14:00~16:00 『映画 日本国憲法』	
E 15:30~17:10 『いって・らっしゃい』		ゲストトーク 佐高 信 (評論家)	
	ゲストトーク 姜 信子 (作家)	休けい	
	夕食休けい	J 16:40~18:25 『立候補』	
前夜祭 6/28 (金)		休けい	
A 19:00~20:20 『小梅姐さん』	F 18:00~20:30 『スケッチ・オブ・ミヤーク』	K 18:34~20:30 『タケヤネの里』	
	ゲストトーク 大西功一 (監督)、ほか		
20:30~ (前夜祭・懇親会)	20:30~ 花の懇親会	20:30~ (打ち上げ・お疲れ様会)	

編集後記

新年度がスタートし、ゆふいん財団は事業計画で掲げた目標と方針に基づいて事業を進めております。2カ年続いた緊急雇用対策による若者の人づくりも一段落しました。今後はしっかりと検証をしながら、育った人をフォローしていきたいと思っております。また、韓国・水原市青少年育成財団との相互交流もようやく形となってきました。そうした交流の中で積極的に活躍する子どもたちに目を向けてしっかりと応援していきたいと思っております。

6月となり九州も梅雨入りをしました。昨年は九州北部豪雨があり、湯布院においても大きな被害が出ました。「今年はあるような被害がなければ良いけど・・・、そろそろ準備をしておこう」という声も耳にするようになりました。この季節になると消防団の方々も土のう袋に土を詰める作業をして、梅雨や台風の準備対策を行っています。意識の高まりを感じるので、昨年の教訓を活かしながら準備を万全にしていきたいものです。

昨年の豪雨の影響でしょうか・・・。何となくホテルの数が少なく、光が少なくてさみしいです。こうした時こそ、人が輝く元気な活躍に目を向けて、その取り組みを、そして「光」をしっかりと見つめていきたいと思っております。(事務局・大澤直彦)

みらいんきんは人材育成ゆふいん財団の市民の実践活動への情報・ネットワーク事業を応援します

MIRAI 大分みらい信用金庫

URL <http://www.oitamirai.co.jp/>